

民主党さいたま市議会レポート

【桜区版】 12月号 編集・発行 阪本かつみ 民主党さいたま市議会議員団 桜区事務所

『議会改革』実現に向け活動中！

12月定例議会「市政に対する一般質問」を行いました！

初当選から早いもので7ヶ月経過をいたしました。皆様のご支援に改めて感謝を申し上げます。さて、9月定例議会 決算特別委員会での質疑に続き、12月定例議会において、初の「市政に対する一般質問」に臨ませて頂きました。

選挙戦を通じて訴えていた事や普段疑問に思う事、私の公約実現に向け5項目10問35分間の質疑に立たせていただきました。



《所属》
都市開発常任委員会
大都市行財政調査特別委員会
さいたま市下水道事業審議会

さいたま市議会議員
阪本 かつみ

12月定例議会 一般質問通告

1. **さいたま新都心第8-1A街区のまちづくりについて**
 - 1) 第8-1A街区整備事業について
 - 2) 市導入機能について
2. **区政基点のまちづくりについて**
 - 1) 区長権限の強化と財源移譲について
 - 2) 区民会議の活性化策について
3. **公共交通ネットワークについて**
 - 1) 今後の公共交通のあり方について
 - 2) LRT整備検討会の設置について
4. **マンション問題について**
 - 1) マンション建設におけるルールづくりについて
 - 2) 「集約型都市構造」に向けたマンション建設の考え方について
5. **災害対策について**
 - 1) 災害用トイレについて
 - 2) 防災機能付き施設整備について

民主党さいたま市議会議員団 桜区事務所〔阪本かつみ事務所〕

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TLE 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみホームページ」 <http://www7a.biglobe.ne.jp/~sakamoto-k>

12月定例議会

「市政に対する一般質問」概要

○公共交通ネットワークについて

質問：「地球温暖化問題」や「超高齢社会の到来」、
「集約型都市構造への再編」における、
本市の、今後の公共交通のあり方について
お伺いします。

答弁：短期的には、バスを中心とした東西方向の幹線公共交通軸の整備を行ない、公共車両有優先システムの導入や情報案内の充実に取り組んでまいります。

質問：本市の公共交通にLRT《次世代路面電車》の導入を望みます。

LRTは、環境負荷が小さく、低床化により高齢者などの交通弱者に優しく、トランジットモール《中心市街地の一般車両を制限し、歩行者、自転車や公共交通機関に開放する》の導入により中心市街地の活性化にもつながると思います。

LRT整備に関する検討委員会などの設置をするお考えがあるのか。

答弁：地元経済界や関係団体等との意見交換会や幅広く各界各層のご意見をお伺いするなど、LRT等の新たな交通システムの導入の可能性について、様々な角度から考察してまいります。



○マンション問題について

質問：マンション建設については「都市計画法」
「建築基準法」では規制できない、自然保護
や近隣住民の住環境を守るため、一定のルールを作る必要があると考えますが。

答弁：現在、良好な近隣関係の形成、保持を目指し、紛争防止の観点から、大規模開発事業の事前公開や紛争調整に関する検討を進めています。

また、市民の良好な住環境を維持し、建築物の形態の規制など総合的に実現することの出来る、新たな「まちづくりルール」についても、研究してまいります。



○災害対策について

質問：被災者災害用トイレには、地下に埋設した便槽のマンホールカバーがそのまま便器として使用できるものがあり、その機能性から、多くの地方自治体の公園・学校などの公共施設に整備されているが、今後の設置予定は。

また、新設や改築される公共施設に、災害用トイレや災害用給排水設備などの防災機能を備えた施設とするように取り組んではいかがでしょうか。

答弁：今後の公共施設の整備にあたりましては、便層使用のマンホールトイレの整備も含め、関係部局とその設置に向けた協議を重ねてまいります。